

今月は新しい本の中からご紹介します。

『石の卵』たぐさんのふしぎ傑作集

山田 英春／文・写真 福音館書店 2014年 1404円

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年★★★★ 小高学年★★☆ 中学生☆☆☆  
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

この本には「ドラゴンの卵」と「雷の卵」が紹介されています！

…書きまちがえました。

この本には「ドラゴンの卵」と「雷の卵」と呼ばれる石が紹介されています！

どちらも一見普通の丸い石なのですが、中を割ってみると…そこにはきらきら輝く別世界が！書きまちがえてしまうほど、本当にドラゴンや雷がつまっているようなのです。この石の成り立ちや特長がたぐさんのきれいな写真と共に紹介されています。本当にドラゴンや雷に見えるかは、ぜひご自身でこの本を手にとってみてください。

<子どもに手渡すときのポイント>

図書館で働いていると「石の本なあい？」とよく子どもに聞かれます。

実は石が好きな子どもは結構います。この本はきれいな写真と平易な言葉でそんな石好きの子どもに新たな興味をわかせてくれる本です。また、「ドラゴン」や「雷」といった切り口から石を紹介しているので、昔話や神話、ファンタジーの本とつなげて紹介してみてもいいのではないのでしょうか？

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手にとってみてください。

総合図書館 重村 さやか

